

**地方創生
関連事業実績シート
(No. 1 ~ 29)**

事業名

町立天売高等学校活性化による移住・定住促進一元化事業

【事業目的・概要】

島外から天売高校に入学者を迎えれば、若年層の移住、若年労働力の確保に結びつき、若者が少なく同世代交流の少ない現状を打破し、今後の若年層移住・定住に効果があることから、島外生徒受入に必要な事業、環境整備を主軸として、地域の魅力を発信し、地元事業者・住民とも連携する地域活性化による人口増、人材確保を図る。

【事業内容（P）】

- ① 島外からの生徒募集に係る各種施策の実施。
- ② 天売高校水産実習室の環境整備
- ③ 地域の魅力発信

【事業費（D）】

- ① 天売高校生徒募集に係る各種事業等の経費（旅費・需用費・役務費・委託料など）
- ② 水産実習室の整備に係る工事請負費
- ③ 各種イベントへの参加経費など

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
36,346,000	24,060,575	24,060,575

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績
天売高等学校在校生徒数	5 名	5 名
若年層年間移住者数（離島地区）	3 名	5 名

② 事業の成果及び評価

<町立天売高等学校活性化事業> 製缶機取替工事等による設備整備については、高校の水産実習、地元資源活用による加工品開発を促進するための環境整備が図られた。特に、高校の水産実習については、環境整備による充実が図られ、高校の魅力化につながることから、今後の生徒募集の推進が期待される。生徒募集については、課題となっている受け入れ体制の整備不足により、指標値を達成できなかったが、島内入学者がいない中で、島外から2名の入学者を迎えることができ、一応の成果はあった。今後も、受け入れ体制の課題を解決し、入学者がいない年度がないよう募集活動を進めていく。

<地域魅力PR・情報発信> 道内主要都市において、地域の魅力PR及び移住促進に資する広報を実施したほか、羽幌町の地域魅力映像を作成して、特設サイトに広告を実施。また、離島振興事業として離島関連イベント（アイランダー：東京開催）への出展参加や、将来の島づくりを担う人材を育成するために島づくり人材養成大学に離島住民を派遣した。今回作成した地域魅力映像「いいよ！はぼろ」は、特設サイトで視聴回数は約4000回あることから一定の成果が認められる。

* 評価指標未達成の理由

下宿等の受け入れ体制を指標値分、整備できなかったため。

【今後の事業予定（A）】

・本事業による中学校訪問PR等の実施により、天売高校という名称の周知が図られ、問い合わせ件数も今まで以上に多く、今後も継続して、中学校訪問等のPRを実施し、併せて、課題となっている受け入れ体制の整備に地域全体で取り組んで行く。また、平成29年度より地域おこし協力隊員1名の雇用により、PRと併せて、島外入学者のサポート活動を含めた事業展開を実施する。

■ 総合戦略への掲載

P16「住み続けたいと思うまちを創生する。」

- ① 高等学校魅力向上事業（地元高校への進学者確保）

事業名

西蝦夷300年新交流時代創造事業

【事業目的・概要】

かつて西蝦夷と呼ばれ日本海貿易の要衝として栄えた留萌管内の魅力を再生し、新たな交流時代を作り出すため、広域観光の推進体制を整備し、外国人観光客を主要ターゲットに観光資源の掘り起こしやそれらを組み合わせた広域周遊ルートの形成、多言語による情報発信などの取組を一体的に実施する。こうした取組を起点に国内客をターゲットとした滞在型観光や中高生などの合宿誘致、移住・定住など、交流人口のさらなる拡大、定住人口の増加につなげていく。

【事業内容 (P)】

- ① 留萌振興局、関係市町村、関係団体等と連携し、観光資源の発掘、広域観光ルートの形成・PR等を行う。
- ② パンフレット等を外国語翻訳し、印刷発行及びデジタルコンテンツとしてインターネット上にアップ、ホームページの外国語翻訳を行う。
- ③ インバウンド対応可能な映像として再編集、特急はぼろ号の都市間バスへのラッピング広告、謎解き・宝探し事業による誘客を図る。

【事業費 (D)】

- ① 広域連携観光振興に係る経費（旅費・負担金）287,190円
- ② 負担金補助及び交付金（羽幌町観光協会）2,391,068円
- ③ 負担金補助及び交付金（離島観光振興促進プロジェクト実行委員会）11,605,358円 計14,283,616円

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
15,426,000	14,283,616	14,283,616

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績
観光入込客数	108,500 名	85,500 名

② 事業の成果及び評価

・留萌管内広域観光を推進するため、協議会へ参加し周遊パンフレット「西蝦夷ここ路旅」を発行し、魅力発信と誘客PRを行った。観光協会事業では、広がりを見せている訪日外国人観光客の誘客に向け、外国語パンフレットを印刷発行するとともに、ホームページコンテンツを外国語翻訳し公開する他、外国語通訳支援のためのタブレット端末を整備するなど、インバウンド観光に資する環境整備を行った。更に、離島観光を推進し交流人口の拡大による離島地域の活性化を図るため、プロモーションビデオを製作し、WEB公開している他、謎解き・宝探しイベント等による誘客イベントの実施や、都市間バスにラッピングを施し誘客PRの強化を図った。

* 評価指標未達成の理由

・平成28年度の町内最大イベントである「甘えびまつり」が雨天のため来場者数が大幅に減少したため。

【今後の事業予定 (A)】

・今後においても、広域によるインバウンド観光を促進するとともに、国内観光誘客を推進し、交流人口の拡大により地域の活性化を図る取組みを継続して実施していく。

■ 総合戦略への掲載

P11「多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。」

- ① 資源活用事業（魅力ある地域の創出、情報発信と宣伝普及活動の強化）

事業名

羽幌町シングルペアレント移住雇用マッチングプロジェクト

【事業目的・概要】

日本国内における離婚率上昇を受け、増加するシングルペアレントが求める子育てしやすい居住環境を整備し、本町への移住定住のための受け皿づくりを推進する。主に町内に移住するシングルペアレントに対し、低家賃で居住が可能な住宅の提供、町内企業（介護施設等）である就労先企業のマッチングを行う。また、介護施設に就職した際の資格取得費用の一部助成などを行い、良好な子育てと仕事の両立出来る就労環境及び子育て環境を提供し、子育てしやすい優しいまちを創生する。

【事業内容（P）】

- ① シングルマザー移住に係る募集を行う。

【事業費（D）】

- ① チラシ作成（印刷製本費） 99,360円
② 募集に係る宣伝広告（雑誌・WEB掲載等に係る委託料） 842,400円

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
1,000,000	941,760	470,880

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績
シングルペアレント移住世帯数	1 世帯	1 世帯
移住・定住に係る相談件数	3 件	2 件

② 事業の成果及び評価

今回、地方創生推進交付金を活用し、1年目としてモデルケースの1名を募集するために、チラシを作成し各福祉施設等に配架、移住雑誌への募集広告の掲載、WEBへの募集広告の掲載、一般社団法人日本シングルマザー支援協会でのメルマガ発信及び当ホームページへの掲載を実施したことにより、1名の応募があり移住決定に至ったことからある程度評価される。

* 評価指標未達成の理由

移住定住に係る相談件数が未達成となり、より効果的なPRが必要と思われる。

【今後の事業予定（A）】

今後は地方創生推進交付金の実施計画に基づき事業を実施する。2年目としては、モデルケースで移住された方の意見を聴取しながら、より良い移住への条件や宣伝広告を行い、受入れ体制の構築を図る。

■ 総合戦略への掲載

P14「子育てしやすい優しいまちを創生する。」

- ② シングルマザー支援事業（シングルマザーの転入誘致）
③ 子ども・子育て支援拡充事業（子育て環境の充実）

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

①チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業

施策・事業名

空き店舗等の有効活用

【事業目的・概要】

空き店舗や空き地の積極的な活用により商工業の振興と街中の賑わいを創出する。

【事業内容 (P)】

- ① 空き店舗情報のデータベース化と情報発信
- ② 町民の需要に応じた起業者の誘致
- ③ 店舗改修、設備導入及び創業に係る支援（企業振興促進補助事業）
- ④ チャレンジショップの開設

【事業費 (D)】

実績なし

※事業費は全業務分

(単位:円)

計画額	事業費(実績)	交付金充当額

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指標	指標値	実績(H27~)
空き店舗の活用件数(H27~H31計)	5 件	4 件

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

平成28年度は空き店舗を活用して1件の事業者が開店（地場水産品販売）

（H28活用状況）

旧自動車販売店・・・水産物販売店

（H27活用状況）

旧携帯電話ショップ・・・飲食店、旧コンビニ・・・コインランドリー・学習塾、旧家電販売店・・・はり治療院

【今後の事業予定 (A)】

- ・今後もホームページ等を活用して創業希望者に空き店舗情報の提供や商工会と連携し、各種相談業務を実施していく。
- また、チャレンジショップ等の開設についても引き続き検討していく。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

①チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業

施策・事業名

新商品の開発と販路拡大支援

【事業目的・概要】

地場産品の魅力の増大や企業の新たな取組に対し支援を行う。

【事業内容 (P)】

- ① 地場産品情報の都市圏への発信とマッチングの推進
- ② 商品開発に係る支援 (企業振興促進補助事業)
- ③ 農商工連携による商品開発

【事業費 (D)】

- ①負担金補助及び交付金
 - ・中小企業者等販路拡大事業補助金 (食品展示商談会出展に対する経費)

※事業費は全業務分

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
500,000	73,000	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
新規販路契約事業者数 (H27~H31計)	10 社	2 社

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

中小企業者等販路拡大事業補助金を活用した事業所は 1 社と少なかったものの、関東圏を中心に本町の特産を紹介し、今後の販路拡大等におけるきっかけづくりとすることができた。

(H28実績)

エビ籠漁業者 (中小企業総合展in F O O D E X 2 0 1 7 に参加)

【今後の事業予定 (A)】

・羽幌町中小企業等販路拡大事業補助金や、今年度拡充された新製品開発・新サービス開発支援事業等を活用し、事業者による活性化を支援していく。

基本目標No.1	活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。	分類	①チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業
施策・事業名	起業・経営支援		

<p>【事業目的・概要】 若年層の起業意欲の促進と、企業経営者の積極的な経営施策に対し支援を行う。</p>						
<p>【事業内容 (P)】</p> <p>① 相談窓口の開設 ② 定期的な起業セミナー等の開催 ③ 起業を応援するための情報発信</p>						
<p>【事業費 (D)】</p> <p>①負担金補助及び交付金 創業塾（特定創業支援事業補助金）</p> <p style="text-align: right;">※事業費は全業務分 (単位:円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>計画額</th> <th>事業費 (実績)</th> <th>交付金充当額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1,600,000</td> <td style="text-align: center;">604,070</td> <td></td> </tr> </table>	計画額	事業費 (実績)	交付金充当額	1,600,000	604,070	
計画額	事業費 (実績)	交付金充当額				
1,600,000	604,070					
<p>【効果検証 (C)】</p> <p>① 重要業績評価指標</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">指 標</th> <th style="text-align: center;">指標値</th> <th style="text-align: center;">実績(H27~)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>起業創業セミナー参加者 (H27~H31計)</td> <td style="text-align: center;">50 人</td> <td style="text-align: center;">16 人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">※毎年度の調書にはH27からの累計を記入</p> <p>② 事業の成果及び評価</p> <p>産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画を策定し、認定を受けて、創業希望者等を対象とした「創業塾」を開催。参加者は10名の参加があり、専門家による講義を通じて創業して成功するために必要なノウハウを身につけられた。また、フォローアップ講習や、個別相談等を実施した。</p> <p>【セミナー参加者】(H27: 6人 H28: 10人)</p>	指 標	指標値	実績(H27~)	起業創業セミナー参加者 (H27~H31計)	50 人	16 人
指 標	指標値	実績(H27~)				
起業創業セミナー参加者 (H27~H31計)	50 人	16 人				
<p>【今後の事業予定 (A)】</p> <p>・今後も商工会等の関係機関と連携し、創業塾の開催や創業者支援に係る補助金等の活用促進と掘り起こしに取り組む。 また、中小企業持続化支援事業補助金を新設し、事業承継等に係る設備投資等の経費に対し補助していく。</p>						

基本目標No.1	活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。	分類	①チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業
施策・事業名	6次産業化の推進		

【事業目的・概要】
 地元で収穫又は水揚げされた地場産品の付加価値向上と効率的な出荷を可能とする加工、保管及び出荷に係るシステムを構築する。

【事業内容 (P)】
 ① 新技術（設備）の導入等による地場産品のブランド化
 ② 地産地消や産業間連携の推進支援

【事業費 (D)】
 ①負担金補助及び交付金
 ・エビ簗漁業者（設備投資、新製品開発）

※事業費は当交付金事業より (単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
6,000,000	6,000,000	

【効果検証 (C)】
 ① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
6次産業化取組件数 (H27~H31計)	3 件	1 件

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

平成28年度は、エビ簗漁業者が空き店舗を活用した自社工場を新設し、地域資源（甘エビ）を活用した6次産業化の取り組み（内部設備の整備、新製品の開発経費）に対し補助。今後も6次産業化を推進していく。

【今後の事業予定 (A)】

・今後についても、新たな農林漁業の6次産業化助成制度を活用する事業者に対し周知、相談業務等を充実させ、地域の特産品を活用した新商品の開発や販路拡大等に支援をしていく。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

②一次産業就業者等拡大事業

施策・事業名

農業従事者の創出

【事業目的・概要】

新たな従事者の募集、受入、指導までを一括して行うシステムを構築する。

【事業内容 (P)】

- ① 新規就農研修生の雇用と受入農家の確保
- ② 受入体制の整備

【事業費 (D)】

実績なし

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
研修参加者数 (H27~H31計)	5 人	0 人

※毎年度の調書にはH27からの累積数を記入

② 事業の成果及び評価

- ・平成29年度以降、手法を検討予定

【今後の事業予定 (A)】

- ・羽幌町農業担い手確保対策協議会を中心に、研修生受入の手法と受入農家や新規参入者への助成等を検討する。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

②一次産業就業者等拡大事業

施策・事業名

1次産業後継者及び新規就業者等の育成

【事業目的・概要】

1次産業に従事する若年労働力の育成と定着化により後継者等を確保する。

【事業内容 (P)】

- ① 農地取得等にかかる支援（農業後継者対策事業）
- ② 資機材の整備等に係る支援（漁業新規就業者等育成事業）

【事業費 (D)】

負担金補助及び交付金

- ・農業後継者育成事業 2 件
- ・漁業新規就業者等育成事業 3 件

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
1,624,951	1,624,951	0

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
農水産業における後継者及び新規就業者 (H27~H31計)	20 人	11 人

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

- ・経営体から乗組員への事業継承、また、大型漁船の乗組員からの独立などを促すものとして効果が得られている。高齢化が進む就業者層の解消に向けた有効策として不可欠である。(H27 1件、H28 3件)
- ・助成事業の実施により就農者の維持及び農業経営の大規模化が図られ、遊休農地発生防止へつながっている。(H27 6件、H28 2件)

【今後の事業予定 (A)】

- ・新規漁業者に必要な免許の取得及び漁船の買船や建造、漁業機器の購入経費の一部を継続して支援する。
- ・農業後継者対策となる農地取得及び賃貸借に係る支援は継続して実施する。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

③雇用環境支援事業

施策・事業名

事業承継と雇用のマッチング

【事業目的・概要】

働きたい人と働く人を必要とする町内企業等のマッチングを図る。

【事業内容 (P)】

① 従業員（継承者）を必要とする企業等と就労を希望する方の情報集約とマッチング

【事業費 (D)】

実績なし

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
マッチング件 (店舗) 数 (H27~H31計)	15 件	0 件

※毎年度の調書にはH27からの累積数を記入

② 事業の成果及び評価

・平成29年度施行に向け商工会等と連携し、新制度を策定。

羽幌町中小企業持続化支援事業：中小企業者等が今後収益の増加が見込める投資や、事業承継等に係る設備投資経費（設備の導入・更新、店舗内装改修等）に対し補助するもの。

【今後の事業予定 (A)】

・新設された羽幌町中小企業持続化支援事業補助制度の情報提供を商工会等と連携し、周知を図る。

また、羽幌町雇用促進助成制度の活用を促進し、各種助成制度の情報提供を行い町内企業等のマッチングを図る。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

③雇用環境支援事業

施策・事業名

企業誘致及び異業種間連携

【事業目的・概要】

本町の環境に適した企業の誘致と本町の地場産品や取組に関心のある企業等との連携事業を展開する。

【事業内容（P）】

- ① 工場等の立地に係る意向調査
- ② 工場立地に係る支援（企業振興促進事業）
- ③ 民間企業や各種学校等との連携による新たな雇用の創出

【事業費（D）】

- | | | |
|-------|------------|-----------|
| ① 旅費 | 企業訪問等に伴う旅費 | 275,380 円 |
| ② 需用費 | 試供品等配布等 | 235,323 円 |

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
565,000	510,703	0

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27～)
連携する企業等の数（H27～H31計）	5 社	3 社

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

- ・平成25年12月に本町地場産品を活用した地域活性化を目的に、札幌ヘルエポック製菓調理専門学校、株式会社JTB北海道と本町が連携し、これまで当校学内レストランへの食材提供、本町甘エビまつりへの出店、本町への研修旅行の実施、インターシップの受入等を行ってきており、当校及び学生が本町の食材に対する理解を深めている。また、市名に「えび」がついていることをきっかけに神奈川県海老名市との交流事業を検討しており、今後海老名市において本町の魅力を発信し本町へ誘引を図る。
- ・太陽光発電事業を計画中の事業者と活用協議中。

【今後の事業予定（A）】

- ・本町の地場産品や取組に関心のある企業等との連携を図る。
- ・引き続き札幌ヘルエポック製菓調理専門学校と連携していく。
- ・海老名市にて市民まつりへの出店や海老名市が海老名駅に隣接している「えび～にゃハウス」での本町特産品等のPRを実施する。

基本目標No.1 活発な産業づくりにより元気なまちを創生する。

分類

③雇用環境支援事業

施策・事業名

雇用機会の拡充

【事業目的・概要】

既存企業における新規及び正規雇用を拡大する。

【事業内容 (P)】

① 常用パート及び新規雇用に係る支援の継続と支援対象者（障がい者）の拡大（雇用促進助成事業）

【事業費 (D)】

①負担金補助及び交付金

・補助金交付対象数及び人数 18社（ 28人）

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
9,840,000	9,840,000	0

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
新規雇用拡充数（H31補助決定者数）	20 人	9 人

※毎年度の調書には当該年度の補助決定者数を記入

② 事業の成果及び評価

・新規雇用を促す制度として企業等に周知等が浸透し、定着してきており、実績から一定の効果が生まれている状況にある。
今後については新卒者や町外からの転入者、季節労働者等の正社員化等の新たな雇用創出を期待したい。

【今後の事業予定 (A)】

・平成29年度より農畜産業のうち法人事業者を新たに対象とし、充実を図る。

また、今後も、新たに求職者を雇用する者に対し助成を行うことにより、雇用機会の拡大及び雇用環境の充実を図る。

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ①居住拠点整備事業

施策・事業名 **既存資源の活用**

【事業目的・概要】

活用可能な財産を居住拠点及びその資源として有効に活用する。

【事業内容 (P)】

- ① 公共施設等解体跡地の宅地としての売却
- ② 空き家対策計画の推進（空き家バンクの運営）
- ③ 民間賃貸住宅情報の提供

【事業費 (D)】

- ・空き家バンクの運営：ゼロ予算
- ・民間賃貸住宅情報の提供：ゼロ予算 ・空家対策補助金（改修分）
- ・空家対策補助金（改修分）

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
2,000,000	1,406,000	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
空き家利用戸数 (H27~H31計)	30 戸	11 戸

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

- ・平成 2 6 年度より実施した空き家バンクに加え、平成 2 8 年度より空家対策補助金（改修又は解体）が事業化された。
- ・空き家バンクによる情報発信と、空家対策補助金による負担軽減を空家対策の両輪として事業展開したことにより、空き家を購入または賃貸により活用しようとする動機づけにつながった。
- ・平成 2 8 年度中の空き家バンク契約成立件数 7 件、空家対策補助金による住宅改修件数 4 件

【今後の事業予定 (A)】

- ・毎年度の固定資産税納入通知書を交付する際、空き家バンク制度及び空家対策補助金の制度概要について周知し、空き家の状態が悪くならないうちに利活用が進むよう事業を展開する。
- ・公共施設の解体跡地で宅地として利用可能なものについては、積極的に売り払いを行っていく。

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ①居住拠点整備事業

施策・事業名 **新たな住宅の整備**

【事業目的・概要】

公営住宅の建設や単身及び世帯向けなど需要に応じた集合住宅の建設を促進する。

【事業内容 (P)】

- ① 公営住宅の計画的な建設
- ② 集合住宅の建設に係る支援（民間賃貸住宅建設助成事業）

【事業費 (D)】

①負担金補助及び交付金

- ・羽幌町民間賃貸集合住宅建設促進助成金 8,000,000 円
- ・公営住宅建設工事 112,295,000 円 (単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
143,656,000	120,295,000	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
民間賃貸住宅建設戸数 (H27~H31計)	30 戸	17 戸

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

- ・公営住宅の建設については、国庫交付金の予算に応じて計画的に整備している。
- ・民間による賃貸集合住宅の整備については、当住宅の整備に係る工事費等の一部を助成する民間賃貸集合住宅整備助成条例を制定し、H28から当住宅の整備を促進する。H28年度に制度を活用して1棟4戸を建設。本住宅は建設後直ちに満室になることから、住宅需要が高いことが理解できる。

※民間賃貸住宅整備実績

平成27年度：北大通 1棟4戸、南2条5丁目 1棟9戸
 平成28年度：幸町 1棟4戸 計 3棟17戸

【今後の事業予定 (A)】

- ・公営住宅については今後も長寿命化計画に基づき整備していく。
- ・民間賃貸集合住宅については、助成制度の周知を図り、民間活力を生かした当該住宅の整備を今後も促進していく。

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ②資源活用事業

施策・事業名	魅力ある地域の創出
--------	------------------

【事業目的・概要】

本町が有する豊かな自然、豊富な食材、地域特性を売りに、知名度向上と交流人口の拡大を図る。

【事業内容（P）】

- ① 従事者の意識向上及びコーディネーターやインストラクター等の育成
- ② 観光施設（自然公園（天売島・焼尻島）、道の駅（はぼろ温泉、パラ園））等の整備と適正管理
- ③ 地場産品（甘エビ、うに、めん羊等）や観光資源を活用した観光交流イベントの実施
- ④ 日本唯一の海鳥専門施設「北海道海鳥センター」を核とした自然環境に特化した研究事業等の実施
- ⑤ 焼尻めん羊牧場の安定経営による地域産業としての持続

【事業費（D）】

① 負担金補助及び交付金	・羽幌町観光協会補助金	23,162,771円
	・その他（支部事業、ウニ祭り、めん羊祭り）	2,884,793円
② 需用費	・観光施設等の維持に係る修繕料	2,389,122円
③ 工事請負費	・観光施設等の維持に係る工事費	56,292,840円
④ 委託料	・いきいき交流センター指定管理料	24,000,000円
⑤ 委託料	・めん羊牧場指定管理料	16,770,200円

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
17,000,000	16,770,200	

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指標	指標値	実績(H28)
イベント満足度（H28～H31平均値）	80 %	90.2 %

※毎年度の調査にはH28からの平均値を記入

② 事業の成果及び評価

・6回目の開催となった「はぼろ甘エビまつり」は継続実施により広く認知されるイベントとして定着している。不漁・悪天候により来場者数は前年を大きく下回ったものの、地域ぐるみのイベントとして来場者をはじめ地元町民からも喜ばれるイベントとして定着している。

・ウニまつり、めん羊まつりは、離島誘客推進の上でも重要なイベントであり、離島の魅力を効果的に発信できた。

・観光客が快適に観光・滞在できるよう施設整備を行い、事故やトラブルのない施設運営に努めている。

※KPIのイベント満足度は、めん羊まつりにおいてみ調査したもの。

・焼尻めん羊牧場は、主力商品が生後1年未満のラム肉であるが、母親羊の高齢化に伴い年々その出産頭数が減少傾向にあり、その改善が必要である。

【今後の事業予定（A）】

・引き続き魅力ある観光施設を目指し、維持管理していくほか、地場産品（甘エビ、うに、めん羊等）や観光資源を活用した観光交流イベントを実施していく。

・焼尻めん羊牧場では、平成28年度に親羊となるめん羊を本場ニュージーランドから導入しており、奇形や出産頭数の減少を抑え、良質な種畜の供給と羊肉の提供を図っている。また、草地改良を定期的実施し、めん羊の健康の維持・増進を図ることにより、安定した生産体制を構築する。

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ②資源活用事業

施策・事業名 **情報発信と宣伝普及活動の強化**

【事業目的・概要】

宿泊者等の町内滞在者及び町外への情報発信に必要な素材の充実と積極的なPR活動を実施する。

【事業内容 (P)】

- ① 様々な媒体や機会を活用したPR活動の実施
- ② 広域による都市圏や他地域との交流事業の推進

【事業費 (D)】

① 報償費	・ P R 時試供品等	19,200 円
② 旅費	・ 事業参加旅費等	1,313,380 円
③ 需用費	・ 消耗品費、印刷製本費	248,124 円
④ 役務費	・ 通信運搬費、手数料、保険料	56,864 円
⑤ 委託料	・ 地域魅力発信業務委託料	5,748,505 円
⑥ 使用料及び賃借料	・ 使用料及び借上料等	111,590 円
⑦ 負担金補助及び交付金	・ 羽幌町観光協会補助金 (くるるの杜分)	169,484 円 (単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
8,953,484	7,667,147	7,412,483

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
札幌市近郊及び都市圏を対象とした宣伝事業実施回数 (H31数値)	12 回	9 回

※毎年度の調査には当該年度の実施回数を記入

② 事業の成果及び評価

・道内主要都市にて地域魅力 P R 事業を実施。札幌ドームグルメリメントでは「甘えび素揚げ」がグランプリを受賞し羽幌町の甘エビに係る P R が図られた。

【平成28年度実績】

5月：札幌ドームグルメリメント、札幌駅、北広島市くるるの杜 6月：地下歩行空間
 7月：北広島市北の酒まつり、札幌ビアガーデン 9月：旭川市食ベマルシェ 10月：東京都アイランダー
 3月：レバンガ北海道 (札幌市との連携)

【今後の事業予定 (A)】

- ・今後も実施場所の検討など P R 効果の高い手法等を模索しながら取組を実施していく。
- ・札幌駅、札幌駅前通地下歩行空間、大通ビッセなど札幌圏を中心に各種イベントや観光情報を積極的に P R していく。

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ③スポーツ・文化交流事業

施策・事業名	誰もが参加できる機会の創出
--------	----------------------

【事業目的・概要】

健康増進や心の豊かさを育成する事業を実施し、かつ、必要な後継者への伝承活動を実施する。

【事業内容 (P)】

- ① 各種スポーツ事業の充実
- ② 伝統芸能の普及と伝承

【事業費 (D)】

負担金補助及び交付金

- ・体育協会補助金
- ・文化協会補助金
- ・郷土芸能団体保存育成事業補助金

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
3,150,000	2,506,068	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
社会教育イベント参加者数 (H31参加者)	6,200 人	5,434 人

※毎年度の調書には当該年度の参加者数を記入

② 事業の成果及び評価

・水泳教室等幼児や小学生を持つ親のニーズに応じた取り組みが進められ、参加率が伸びているため一定の成果があることが伺えるが、一方で、毎年度同内容のものが長年行われている事業もあるため、ニーズを的確に捉えた事業実施が求められる。

・伝統芸能団体の成果の発表をする一つの成果となっている羽幌神社例大祭では、多くの町内外の方に足を運んでいただき、郷土芸能伝承の必要性を改めて感じたところである。進学等で町を離れた若年層が参加する姿も見受けられており、若年層に伝統芸能を引き継いでいくことが再認識された。町民芸術祭等、例大祭以外のイベントに積極的に参加している団体も見受けられるところである。

【今後の事業予定 (A)】

・水泳教室、コーディネーション教室、マラソン2事業、パワデルフェスティバル、各種大会など

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ④出会いの場提供事業

施策・事業名	出会いの機会への支援
--------	-------------------

【事業目的・概要】
人口ビジョンで明らかにされた比率の高い独身男性に対する出会いのきっかけづくりを支援する。

【事業内容 (P)】
① 婚活関連事業に係る参加支援

【事業費 (D)】
留萌管内結婚支援協議会参加旅費

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
4,000	3,450	

【効果検証 (C)】
① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27~)
事業参加独身男性数 (H27~H31計)	150 人	7 人

※毎年度の調書にはH27~の参加累計を記入

② 事業の成果及び評価

- ・留萌管内結婚支援協議会（事務局：留萌振興局）に委員として参加。協議会事業として、10月30日に小平町で婚活イベントを開催。昨年度は羽幌町より2名の参加があったが、今年度は参加者なし。
- ・イベントの実施については、羽幌町を含め振興局管内のコンビニエンスストアや公共施設等にポスターを掲示し、町ホームページでの周知も行ったが、羽幌町からの参加者はなかった。
- ・平成27年度まで婚活イベントを実施してきたが、希望者の減少により平成28年度は都市部への婚活イベントへの参加を予定。参加を募ったが希望者がいなかった。

【今後の事業予定 (A)】

- ・留萌管内でイベントを行った場合も、参加者の半数は留萌市在住の会社員や公務員であり、参加希望者が集まりにくい。
- ・平成29年度の事業実施については未定。
- ・農業者のみでの参加希望者の確保が難しく、平成29年度は羽幌町担い手確保対策協議会による婚活事業は予定していない。

基本目標No.2 多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する。 分類 ⑤人材招聘事業

施策・事業名	地域おこし協力隊事業
--------	-------------------

【事業目的・概要】

都市圏等他地域から本町で必要とされる新たな人材を招聘する。

【事業内容 (P)】

① 地域おこし協力隊事業

【事業費 (D)】

①報酬	4,400,000 円	協力隊報酬
②旅費	695,050 円	協力隊面接・事業打合等職員旅費
③需用費	255,149 円	協力隊に係る消耗品・燃料費・住宅改修費等
④役務費	666,028 円	通信運搬費・募集広告料・公用車保険料等
⑤使用料及び賃借料	837,438 円	公用車借上料・面接時会場使用料等
⑥負担金及び交付金	3,778,436 円	協力隊活動助成金・協力隊起業支援補助金等
⑦公課費	34,200 円	公用車自動車重量税

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
12,459,000	10,666,301	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
協力隊員定住率 (H31数値)	60 %	40 %

※毎年度の調書には当該年度末の数値を記入

② 事業の成果及び評価

・H28年は3名が活動、うち1名は諸事情によりH28中に退職。他の2名については委嘱期間満了。委嘱期間満了の2名については、2名ともゲストハウスを開業し焼尻島1名・天売島1名定住。2名の定住が図られたことにより本事業の成果が認められ、今後も定住に向けた支援を図っていく。

・平成29年7月から1名が焼尻地区で活動し、高齢者の自宅を訪問しての実態調査や、デイサービス事業に参加していたが、平成29年2月末に退職。天売地区は協力隊員の応募がなかった。

【今後の事業予定 (A)】

・平成29年度については、天売高校関係1名、観光関係2名(天売島・焼尻島各1名)、環境関係1名(海鳥センター)の計4名採用。

・離島における高齢者福祉対策のための人材を今後募集予定であり、新たな人材を確保に努めるとともに、当該人材の定住を図っていく。

・天売・焼尻地区で各1名を継続して応募を実施し、高齢者福祉業務の推進を図る。

基本目標No.3	子育てのしやすい優しいまちを創出する。	分類	①シングルマザー支援事業
施策・事業名	シングルマザーの転入誘致		

<p>【事業目的・概要】</p> <p>子育てしやすい環境を創出し、シングルマザーの転入を促進するための受け皿を構築する。</p>						
<p>【事業内容 (P)】</p> <p>① 各種支援制度の構築と居住環境の整備</p>						
<p>【事業費 (D)】</p> <p>①印刷製本費（移住募集チラシ作成） 99,360円</p> <p>②委託料（雑誌・WEB掲載等） 842,400円 (単位:円)</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>計画額</td> <td>事業費（実績）</td> <td>交付金充当額</td> </tr> <tr> <td>1,000,000</td> <td>941,760</td> <td>470,880</td> </tr> </table>	計画額	事業費（実績）	交付金充当額	1,000,000	941,760	470,880
計画額	事業費（実績）	交付金充当額				
1,000,000	941,760	470,880				
<p>【効果検証 (C)】</p> <p>① 重要業績評価指標</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>指標値</th> <th>実績(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入体制構築度（H31数値）</td> <td>100 %</td> <td>0 %</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align:right; font-size:small;">※毎年度の調書には当該年度末の構築度を記入</p> <p>② 事業の成果及び評価</p> <p>今回、地方創生推進交付金を活用し、1年目としてモデルケースの1名を募集するために、チラシを作成し各福祉施設等に配架、移住雑誌への募集広告の掲載、WEBへの募集広告の掲載、一般社団法人日本シングルマザー支援協会でのメルマガ発信及び当ホームページへの掲載を実施したことにより、1名の応募があり移住決定に至ったことからある程度評価される。</p>	指 標	指標値	実績(H28)	受入体制構築度（H31数値）	100 %	0 %
指 標	指標値	実績(H28)				
受入体制構築度（H31数値）	100 %	0 %				
<p>【今後の事業予定 (A)】</p> <p>今後は地方創生推進交付金の実施計画に基づき事業を実施する。2年目としては、モデルケースで移住された方の意見を聴取しながら、より良い移住への条件や宣伝広告を行い、受入れ体制の構築を図る。</p>						

基本目標No.3	子育てのしやすい優しいまちを創出する。	分類	②子ども・子育て支援拡充事業
施策・事業名	出産までの支援		

【事業目的・概要】
子どもをつくりやすい環境づくりを促進する。

【事業内容（P）】
① 妊娠（不妊治療含む）・出産に係る費用及び精神的支援
② 出産祝い品の贈呈

【事業費（D）】

① 扶助費（妊産婦安心出産支援費、妊婦・乳予児健康診査扶助費）	3,744,711
② 委託料（ベビー布団等作成業務）	847,800

※交付金事業と同額（新生児誕生お祝事業） (単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
6,817,000	4,592,511	

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
合計特殊出生率（H31数値）	1.66	1.64

※毎年度の調書には当該年度末の数値を記入

② 事業の成果及び評価

- ・保健師等による相談業務は、妊産婦の不安解消と成り、安心安全な出産へと導いている。
- ・妊産婦健診や出産時にかかる交通費、宿泊費を助成することにより、経済的な負担軽減が図られている。
(36人 468,225円)
- ・新生児に対する布団の贈呈は、これから子育てしようとする親へのプレゼントとして認識され、喜ばれている。
(配布数＝出生者41人中40人配布、1人は、きょうだい既に貰っていたため受け取らなかった)

【今後の事業予定（A）】

- ・当町には出産可能な産科医療機関が無いことから、今後も継続して妊産婦の健診、出産に要する経費に対する助成を継続して実施する。
- ・新生児に対する布団の贈呈は、今後も継続して実施していく（健康支援課保健係から福祉課子ども係へ移管）
- ・妊婦の同意の下、妊婦の健診・出産医療機関等の情報を消防署へ提供し、妊婦の救急搬送を迅速に行うための体制を整備する。（関係機関調整中）

基本目標No.3	子育てのしやすい優しいまちを創出する。	分類	②子ども・子育て支援拡充事業
施策・事業名	子育て環境の充実		

【事業目的・概要】
 子育て世代が望む時代にあった子育てのしやすい環境を整える。

- 【事業内容 (P)】**
- ① 子育て世代の誰もが望む集いやすい環境の整備
 - ② 相談（発達、育児等）及び保育機能等（一時預かり、遊びの場の提供等）の充実
 - ③ 子ども達に係る医療費の負担軽減

【事業費 (D)】 ※積算根拠あり

①負担金補助及び交付金	・認定こども園運営支援	実績額	90,862,560
	・私立幼稚園運営支援	実績額	4,470,200
②羽幌保育園運営事業		実績額	13,758,192
③扶助費	・中学生以下医療費	実績額	16,910,613
④その他	・一時預かり	実績額	6,566,400

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
153,172,000	132,567,965	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
子育てしやすい満足度（H31数値）	50 %	%

※毎年度の調査には数値記入不要（31年度に町民向けアンケートを実施予定）

② 事業の成果及び評価

- ・待機児童がないほか、認定こども園、私立幼稚園の特色ある取組により、幼年時教育に対する保護者の需要が満たされている。
- ・乳幼児の発育に係る相談等をこまめに実施し、保護者の不安解消に努めているほか、中学生以下の医療費無償制度についても、子育てする保護者の経済的支援の一端を担っている。

【今後の事業予定 (A)】

- ・児童福祉施設の適切な指導運営管理の継続した体制の推進。
- ・子育て支援センターを核とし、悩み相談など地域に根差した子育て支援事業展開の実施。
- ・幼児施設利用料への助成や中学生以下の医療費無償化の実施など、子育て保護者への経済的支援の確実な推進。

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類 ①高等学校魅力向上事業

施策・事業名 **地元高校への進学者確保**

【事業目的・概要】

地元高等学校の魅力向上と通学しやすい環境作りに努め、町内外からの進学者を確保する。

【事業内容 (P)】

- ① 高等学校の魅力化支援
- ② 高等学校進学に係る経済的支援
- ③ 奨学金制度の拡充
- ④ 道内外中学校等に向けた宣伝 P R

【事業費 (D)】

- ① 羽幌高等学校魅力化支援事業 4,000,000円
- ② 羽幌高等学校進学に係る経済的支援 8,540,217円
- ③ 貸付金(羽幌町奨学基金:平成28年度4名貸付) 960,000円
- ④ 天売高校生徒募集事業 (平成28年度 地方創生活活性化交付金事業) 6,957,226円 (単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
30,515,000円	20,457,443円	6,957,226

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
町内中学生の町内高校への進学率 (H31数値)	80 %	69 %

※毎年度の調書には当該年度末の実績値を記入

② 事業の成果及び評価

羽幌高等学校支援事業、貸付事業については、羽幌町内及び近隣町村の生徒が羽幌高校を選択する状況に寄与し、今後も継続した事業実施を行う。天売高校生徒募集事業については、課題となっている受け入れ体制の整備不足により、指標値を達成できなかったが、島内入学者がいない中で、島外から2名の入学者を迎えることができ、一応の成果はあった。今後も、受け入れ体制の課題を解決し、入学者がいない年度がないよう募集活動を進めて行く。

【今後の事業予定 (A)】

各事業とも継続した実施により、魅力の向上等を図り、入学者の確保を図っていく。

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類 ②学校外活動充実事業

施策・事業名 児童生徒の学ぶ機会の充実

【事業目的・概要】

学習や体験学習の場の充実及び拡大を図り、魅力ある学びを提供するとともに郷土愛を育む校外活動を促進する。

【事業内容 (P)】

- ① 子ども自然教室事業
- ② ジュニアレンジャー事業

【事業費 (D)】

・子ども自然教室事業

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
178,000	202,782	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
自然教室平均参加率 (H31)	65 %	67 %

※毎年度の調書には当該年度末の実績値を記入

② 事業の成果及び評価

・ジュニアレンジャーは、月1回の行事の他、海鳥センターを拠点とした放課後や休日の、日常的なボランティア活動などを通して、地域の自然環境をより深く理解し、自然環境を守る意識を醸成するなど、子どもの環境学習の場として、一定の成果があったと考えられる。しかしながら、参加者の減少などにより、同様の事業としての継続が難しいことから、現在は事業を休止している。

・平成28年度については例年に比べ参加者数の減少が見られたが、参加率については昨年よりも高い実績となっている。参加者数減少の主な要因としては、他の習い事に参加する児童が多かったためと考えられる。自然を親しむ機会を望む児童に関しては継続的に参加し、毎月の事業にも出席していることから、人気事業であることがわかる。児童が自然と親しむ機会をこれからも提供し続け、学校授業以外の学習の場を設けていくことが必要である。

【今後の事業予定 (A)】

・より多くの児童に参加の機会を提供し、天売島の海鳥など地域の特色ある自然環境への理解を広げるための学習の場として、「こども海鳥観察会」など小中学生を対象とした環境学習事業を開催する。行事への参加を通して、児童に自然環境についてより深く学習したいという意欲や機運が高まれば、ジュニアレンジャー活動の再開を検討する。

・サイクリング、地引網体験、焼尻島キャンプ、町外研修など

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類 ③人材育成事業

施策・事業名 **人づくり事業**

【事業目的・概要】

地域活動等に従事する町民の中から将来のまちづくりを担う人材を育成するとともに、地域医療を支え志す将来の医療従事者（人材）を育成する。

【事業内容（P）】

- ① 研修活動等に係る支援（人づくり事業）
- ② 地域医療に従事する看護師等の育成（助産師・看護師確保対策事業）

【事業費（D）】

助産師・看護師修学資金貸付金	3,000,000 円
人づくり事業基金補助金	179,610 円

(単位:円)

計画額	事業費（実績）	交付金充当額
7,500,000	3,179,610	

【効果検証（C）】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H27～)
補助決定件数（地域活動）（H27～H31計）	50 件	9 件
貸付決定件数（医療従事）（H27～H31計）	10 件	6 件

※毎年度の調書にはH27からの累計を記入

② 事業の成果及び評価

- ・貸付対象者のうち、H28年度卒業生1名が看護師として北海道立羽幌病院に就職した。今後も看護師確保が期待できる。
- ・自らの教養を高め後進等の指導に生かすほか、多くの町民が参加できる講習会等の機会を提供するなど、将来のまちづくりへ寄与するとされる活動への支援制度であり、毎年度の利用件数にバラツキはあるものの申請内容及び実績等から効果が高いとされる。今後も町民が活用しやすい制度となるよう検討する。

【今後の事業予定（A）】

- ・今後も町内医療機関の看護師数の動向を確認しながら、修学資金の貸付を継続して実施する。
- ・今後も制度の改正を検討しながら支援を継続する。（人づくり事業基金補助金）

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類

④コミュニティ醸成事業

施策・事業名

若年層の学習及び交流機会の充実

【事業目的・概要】

若い世代の余暇活動の充実に努める。

【事業内容 (P)】

① 若年層を対象とした社会教育事業

【事業費 (D)】

- ・成人教育講座
- ・その他講座

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
352,000	236,882	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
事業実施回数 (H31数値)	7 回	9 回

※毎年度の調書には当該年度の実施回数を記入

② 事業の成果及び評価

・年層が参加しやすい講座を開催するも参加が見込めなかった。平成28年度は事業終了後参加者にアンケートを実施。今後は28年度のアンケート結果をもとにしながら、今後もアンケートを実施しメニューの再考等を行い、さらに若年層が参加しやすい講座を開催することが必要と思われる。

【今後の事業予定 (A)】

- ・ガーデニング教室、エコクラフト手芸教室、陶芸教室、ノルディックウォーキング教室、竹細工教室、パステルアート教室など

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類 ⑤福祉環境充実事業

施策・事業名 **介護向け人材の育成**

【事業目的・概要】

高齢社会に向けた人材の育成及び確保に努める。

【事業内容 (P)】

- ① 高校生と介護職員の交流事業
- ② 介護知識向上のための研修会等の開催
- ③ 介護職員の給与等の底上げの実施

【事業費 (D)】

ケアマネ更新 35,000円× 6件 = 210,000円

ケアマネ取得 35,000円× 2件 = 70,000円

介護福祉士 130,000円× 1件 = 130,000円

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
3,030,000	410,000	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
交流会及び研修会実施回数 (H31数値)	2 回	4 回

※毎年度の調書には当該年度末の実績値を記入

② 事業の成果及び評価

- ・ケアマネージャーの交流及び技術向上等を目的として研修会を開催した。
- ・介護職員の資格取得に係る費用助成制度をH28年度より運用開始した。

事業実績 ケアマネージャー資格更新研修 6名
 ケアマネージャー資格取得試験 2名 (合格0名)
 介護福祉士資格取得試験 1名 (合格1名)

【今後の事業予定 (A)】

- ・ケアマネージャー研修会開催の平成29年度目標を6回に設定。
- ・平成29年度より資格取得に係る助成制度の対象者に病院勤務者を追加、対象資格に主任ケアマネージャーの取得・更新を追加した。
- ・今後の処遇改善加算制度 (介護報酬) 改正状況を注視しつつ、町内事業への就職率向上に向けた方策を検討したい。

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類 ⑤福祉環境充実事業

施策・事業名 **高齢者向け生きがい対策**

【事業目的・概要】

高齢者の居場所、活躍の場の確保に努める。

【事業内容 (P)】

① 老人クラブ活動事業

【事業費 (D)】

①負担金補助及び交付金 老人クラブ連合会補助

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
820,000	820,000	-

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
老人クラブ組織数 (H31数値)	9 団体	9 団体

※毎年度の調書には当該年度末の組織数を記入

② 事業の成果及び評価

・高齢者が集い生きがいや健康づくりに活発に取り組む老人クラブの活動を支援することで、明るい長寿社会づくりが図られている。

【今後の事業予定 (A)】

・組織数維持及び新規会員の勧誘への助言指導の推進。

基本目標No.4 住み続けたいと思うまちを創生する。

分類 ⑥小・中・大まちづくり事業

施策・事業名	公共施設の適正管理
--------	------------------

【事業目的・概要】
 保有する公共施設の老朽度や利活用状況に応じて、当該施設や関連地域の在り方を見直し、町民サービスの維持又は向上に努めるもの

【事業内容 (P)】
 ① 公共施設マネジメント事業の推進

【事業費 (D)】

① 委託料 公共施設マネジメント計画の策定

(単位:円)

計画額	事業費 (実績)	交付金充当額
864,000	864,000	

【効果検証 (C)】

① 重要業績評価指標

指 標	指標値	実績(H28)
計画に基づく事業進捗率 (H31数値)	100 %	- %

※毎年度の調書には当該年度末の数値を記入

② 事業の成果及び評価

・平成28年11月、公共施設マネジメント計画策定

【今後の事業予定 (A)】

・公共施設マネジメント計画に基づいて各施設の改修、建替え及び除却等を実施していく。
 ・公共施設の「診断マニュアル」と「点検シート」の作成 …… 職員による施設点検（劣化診断）技術の向上と点検・評価方法の基準統一を図り、公共施設マネジメント計画に基づく施設管理の運用ルールを整理することで、事業の進捗を円滑にする。